

■コーディネーターニュースより

第2地域ロータリーコーディネーター補佐黒川伸一（富山南RC）

今年1月のオーランドでは、アーチック会長エレクトの「ロータリーのマジック」のテーマと共に、3年間の目標と計画、ロータリーの行動計画、ロータリーの強さを維持するため、4つのテストの重要性・ピースポール(平和の塔)プロジェクトの推進、前任者や後任者と協力すること・クラブが取り組んで来たことやクラブに根付いていることに目を向けることを掲げ、単年度制のシステムに継続性を加え、より良いクラブ作りを目指しています。



ロータリーはクラブが基本をさらに充実させることの重要性を出しており、今までのクラブに継続性の課題を数値化して、それぞれの検証を行い続ける事としています。私たちロータリーコーディネーター補佐は、担当の地区に於いてガバナーの地区運営に寄与し、アーチック会長エレクトと一緒にクラブそのものを良くして行きたいと考えます。私自身、2月には2回目のパキスタン・カラチに行き、現地のポリオワーカーの方々とポリオワクチンの、投与等の活動をさせて頂き、パキスタンのロータリアンの活動や今後の、ポリオ根絶への方向性を見させて頂きました。その中に、ロータリー財団の7つの重点分野にもあります「水と衛生」に関して、現地での飲料水に対する支援の必要性を、昨年の活動で感じていました。給水車で飲料水の配給は、時間と配給量が限られ、今年1月発災した能登地震での長期に渡る水道水の断水で、どれだけの方々が苦労されたかが、身近で実感致しました。パキスタンの方々は、その状態を毎日の状態で、ポリオもポリオワーカーの方々のワクチン投与だけで、よく減少していると感心します。

2026年にはポリオ根絶を目指しますが、その継続性を保つには「水と衛生」に関しての継続的支援も、ロータリーとして継続課題だと考えます。また、これらの実現が、本来のポリオ根絶になるとも思いますので、これからも一人のロータリアンとして活動を継続していきますので、よろしく願いいたします。

■ポール・ハリス語録 “過ぎし時に敬意を表して”

たとえ、よりよいことのためでも退けることができない、といったような聖域がロータリーの一つもないのは幸いです。現代は、移り変わる世界の実験的時代です。価値があり進歩するものはすべて試行錯誤の積み重ねなのです」（旅行記、第3巻）

It is well that there is nothing in Rotary so scared that it cannot be set aside in favor of things better. This is an experimental age in a changing world, and all things which are worthwhile and progressive are the cumulative effects of preceding successes and failures. (Peregrinations, Vol. 3)

# 週報

世界に希望を生み出そう  
CREATE HOPE in the WORLD

ゴードン R. マッキナリー  
2023-24 年度 国際ロータリー会長

第 2912 号

令和 6 年  
3 月 26 日  
2024 年  
Mar

那覇ロータリークラブ

## 第 3037 回 例会報告 例会記録・予定

■出席報告

会 員 数	66 名
出 席 免 除 会 員	1 名
出 席 計 算 会 員	66 名
出 席 会 員	26 名
欠 席 会 員	40 名
出 席 率	39.39%

退会 秋吉 満澄 会員（生命保険）  
欠席会員名 新本、宮城、安里（政）、上原（義）、中村、長山、与儀、平良、金城、新里、三反園、長嶺、喜屋武、津嘉山、国吉、具志堅、渡辺、下石、新垣（安）、朱、宜保、白石、与那覇、上原（修）安里（繁）、赤嶺、下地、佐久本、義元、喜納、宮里、古江、首藤、新垣（直）、桂原武田、山内、久見瀬、淵辺、浅香。  
Make-up 安里（政）＜地区チーム研修セミナー（東京）＞

津嘉山、名嘉、比嘉、喜屋武＜地区チーム研修セミナーZOOM＞ビジター安里 清榮 氏（那覇西）  
ゲスト・スピーカー 屋良 淳 氏（沖縄県高校野球連盟 会長・沖縄県立嘉手納高等学校 校長）  
ゲスト コ・イホウ 君（米山奨学生：台湾）

☆プログラム 4月9日（火）  
「沖縄の企業が沖縄で創るテーマパーク～「テーマ」で繋がり、打ち出す～」  
(株) リトルユニバース 取締役 竹村 真紀子 氏  
4月16日（火）  
「沖縄子どもホスピスのようなものプロジェクト～優しさとケアが循環するまちづくり～」  
沖縄子どもホスピスのようなものプロジェクト  
宮本 二郎 氏  
4月23日（火）「ミセスオブザイヤー 沖縄から世界へ」ミセスオブザイヤー沖縄大会  
統括プロデューサー ヤング祐佳 氏

那覇ロータリークラブ

事務局 那覇市西3警察-6-1（パシフィックホテル沖縄1階）TEL 868-1224 FAX 861-4918  
E-mail アドレス [naha-rc@m1.cosmos.ne.jp](mailto:naha-rc@m1.cosmos.ne.jp) HP アドレス : <http://naha-rc.org/>  
会長 亀川 偉作 副会長/クラブ管理運営委員長/会長エレクト 伊志嶺 匡 副会長/クラブカウンセラー 上原 義信  
幹事 保田盛 清士 クラブ会報委員長 松元 剛 副委員長 新垣 淑豊 委員 与儀 達樹

## ■ニコニコ BOX (\*^^)v

米須 義明 会員 誕生祝いありがとうございます。  
ニコニコ！！

## ■赤岩 勇二 会員

秋吉さん、大変お世話になりました。  
土曜日、足を引っぱりますが、よろしくお  
願います。ニコニコ。

## ■2023-24 年度ニコニコ BOX

本日のニコニコ BOX ¥4,000  
ニコニコ BOX 累計 ¥455,000

## ■能登半島地震義援金 BOX

2/6BOX ¥35,000 2/13BOX ¥6,000  
合計¥41,000 \*引き続きご協力下さい。

## ■幹事報告 保田盛 清士 幹事

### \*他クラブ例会休会・変更

- ・那覇東 RC 休会 4/11 (木)・5/1 (木)
- ・名護 RC 振替 4/17 (水) →4/16 (火)  
地区研修協議会へ振替

## ■国際ロータリー第 2580 地区沖縄分 区インターアクト委員長・顧問教師オンライ ン会議のご案内

日時：4月9日(火) 17:00 開始

\*尾島 IA 委員長・宮里青少年奉仕委員長が  
参加致します。

## ■名護ロータリークラブ創立 50 周年記念 式典・祝賀会・ゴルフのご案内

日時：6/14(金) 登録開始 17:30~

記念式典 18:00~18:40 祝賀会 18:50  
~20:30 場所：ホテルゆがふいんおきなわ

名護市字宮里453-1 TEL: 0980-53-0031

登録料：10,000 円 \*ゴルフ 6/15 (土)

8:15 スタート (4 パーティー)

12:30 スタート (3 パーティー)

場所：カヌチャゴルフコース

(名護市安部 156-2 TEL0570-018880)

プレイ費：¥11,500- 各自ご精算 (表  
彰式・懇親会はございません。)

## ■退会あいさつ

秋吉 満澄 会員



青少年奉仕・インター  
アクト委員長お疲れさ  
までした

## ■会長報告

亀川 偉作 会長

\*先週は出張で例会を休んでしまい大変申  
し訳ございませんでした。比嘉孝明パスト  
会長、ありがとうございました。

\*3月には水と衛生月間です。関連記事を  
My-Rotary からご紹介したいと思います。

「世界の水の危機」

9億人もの人々が汚れた水を飲んでいる！

### 世界保健機構 (WHO) と国連児童基金 (UNICEF) が作成した推計 (2010 年)

・上水道や井戸などの安全な水を利用でき  
ない人口は世界全体で約 9 億人。

そのうち約 5 億人がアジアに、約 3 億人  
がサハラ以南アフリカに暮らしていま  
す。世界で下水道などの基本的な衛生施  
設を利用できない人口は約 26 億人。

そのうち約 19 億人 (72%) がアジアに、  
約 6 億人 (21%) がアフリカに暮らしてい  
ます。年間約 180 万人の子供が下痢のた  
めに死亡しています (国連開発計画/  
UNDP) - これは、世界で 2 番目に多い子  
供の死因です。水関連の病気により年間  
のべ 4 億 4,300 万日の子供たちの授業日  
が失われています。・何百万もの女性が  
水汲みに毎日数時間を費やしています。

\*ロータリー財団への寄付により井戸、  
上下水道整備が行われます。私たちもで  
きる事で支援していきましょう。

## ■米山奨学生レポート

2024 年 2 月提出分

氏名：柯 苡豪 (コ・イホウ)

国際ロータリー第 2580 地区 世話クラブ：那覇

国籍：台湾

学校名：沖縄国際大学 課程：学部



### 卓話タイトル 「高校からの留学経歴」

レポートテーマ「これまでの奨学生の生活で得たものや、日本留学の成果などについて」

米山奨学生として活動をしてから間もなく一年が経ちます。ロータリークラブの支援を  
貰っているからこそ、これまでと違う大学生活が送れたと感じます。奨学生として活動し  
てきた一年間でこれまで気づけなかったことがありました。

大学一年、二年次の時では、学校の講義についていけるように、講義以外の時間でも予  
習にかなりの時間を使っていました。そして、家賃や生活費等の費用を稼ぐため、留学生  
の勤務可能時間、28 時間を毎週ギリギリまでアルバイトしていました。平日放課後、週  
末、また長い休み期間では勉強やアルバイト先で過ごす時間が多かったため、ちゃんとし  
た大学生活、留学生生活をしていなかったという思いが少々ありました。

そのような感じで二年間を過ごし、三年次に米山奨学生として活動し始めました。  
毎月支援を頂き、負担がかなり減りました。アルバイトを週 2 回ぐらいまでに減らし、  
それらの時間を好きな勉強、イベントや交流会と言ったことに活用することができるよう  
になり、また、金銭面も少し余裕が出たので、友達と旅行をしたり、新しい価値観を学ぶ  
機会に活用することもできました。

勉強やアルバイトから学ぶこと (知識や経験) はもちろん重要だと今でも思っていますが、  
留学生にとって大切な (生活を体験する) ことが、頭から離れてしまったことを気付  
かされました。

これらの資源、機会や環境をくれたロータリークラブの皆様には感謝しきれない気持ち  
を持っています。私も将来社会貢献のできる、また人を支えられるような人物になりたい  
です。これから残り一年間、大学生活でも頑張っていきたいと考えています。

引き続き宜しくお願いいたします。

